



AUTOBACS
INTERNATIONAL RACING COURSE

2021.7.31

TGR Yaris CUP Rd.3

参加メンバー

監督/チーフメカ 西山大智 (GR Garage松山)

ドライバー 橋田直樹 (J.Spot問屋町)

メカニック

チームサポート

岩藤良太 (J.Spot宇和島)

高村浩平 (GR Garage松山)

**橋田デビュー戦無事完走！
決勝レース中にもベストラップ更新し、
次戦への期待高まる。**

オートポリス (大分県)
天候 晴れ
参加台数 33台
予選 25位 / 決勝 26位

ついにレースデビューとなった橋田の記念すべき舞台はオートポリス。6月に開催された86/BRZ Raceの開催もオートポリスであり、橋田も同行し練習走行を行っていたため、走行は2度目となる。厳しい暑さに、体力と集中力を奪われる環境下での走行は非常にタフであった。

TGR Yaris CUPは走行する回数が非常に少ないため、走行前にYaris特有の車両特性やサーキットの走行ラインを確認しながら、安全に速く走るための準備を行う。

走行初日の占有走行では 2分30秒725 を記録し、前回(6月)の走行時よりも3秒以上タイムを更新した。

予選/決勝当日。予選前に昨日の占有走行までの走行を再度振り返り、タイム更新に向けての糸口を探す。結果、予選では 2分30秒040 と昨日のタイムを大きく更新し全体の25番手につけた。

そしていよいよ決勝レース。緊張感が高まる中、フォーメーションラップが始まる。各車グリッドにつきレースがスタート。後続車両のロケットスタートにより順位を1つ落とすが、オープニングラップの混戦を上手く利用し順位を戻した。その後は安定した走行を続け、26位でチェッカーを受ける。

さらに、決勝レース中 2分29秒586 と自己ベストをマークし、次戦を期待させる見事な走りでデビュー戦を無事完走で終えた。

レース後、橋田は「めっちゃくちゃ緊張したけど、途中から楽しく走れた。」と笑顔でレースウィークを振り返った。



チーム代表 玉置竜

今回Yaris Cupとしては二戦目でしたが、橋田選手にとっては初めてのレースとなりました。高村選手とドライバー争いをした2018年以来、三年越しに実ったレースの場で無事に完走したことは見事だと思います！
これからもYarisは我々ネッツ店の顔ですから、一六レーシング、ネッツトヨタ愛媛を盛り上げてください！

チームサポート 高村浩平(GR Garage松山)

今回からチームサポートとして撮影や広報活動、橋田君のアドバイザーなど、様々なチームのお手伝いをすべく参加しました。
いつもと同じ事がいつもと違った視点・立場で経験することができたため、色々な気づきがありました。
86/Yaris両レースでの経験を、いつかお客様をサポートさせていただく際に活かせるよう、いろんな事を吸収していきたいと思います。



ドライバー 橋田直樹(J.Spot問屋町)

今回ヤリスカップでレースデビューさせていただきました！
順位は良くなかったですが無傷で完走出来た事を嬉しく思います。
また、今回のレースで新たな課題が多数見つかったので次戦の岡山までにセッティングの変更などしていきたいと思いました。

監督/チーフメカニック 西山大智GR Garage松山)

ヤリスカップ参戦が決まってから約6か月、無事橋田さんのデビュー戦を終えることができました。
今回からレースとしては新しい体勢での参戦となり、課題も見つかりましたが宇和島店の岩藤さんもメカニックの力をフルで発揮して全員で完走という結果にたどり着けました。
ヤリスは残すところ岡山戦、次戦に向けてより安全にゴールできるクルマとチーム作りをしていきたいと思えます。



メカニック 岩藤良太(J.Spot宇和島)

今回ヤリスカップに参加させて頂き、貴重な体験をして充実した3日間をおくることができました。
私自身モータースポーツに直接関わったことがなかったので、想像もできずとても不安でした。
1日目、2日目は大会への準備をしたのですが、サーキット場の独特な雰囲気や他のチームの熱気にのまれていました。
本番当日は臆することなく挑むことができました。
私はモータースポーツに初めて参加してすごく魅了されたのですが、魅力的に感じたが故にもっと競技人口が増えたらもっと盛り上がるなと感じました。